

# 利根・沼田の教育

発行所 利根教育事務所  
 発行人 永島 芳信  
 〒378-0031 沼田市薄根町 4412 番地  
 TEL 0278-23-0165 FAX 0278-23-0180  
 E-mail : tonekyou@pref.gunma.lg.jp

## 子供の学びを「価値付け」で支える

～ 環境の構成と教師の関わりで、子供の「自ら学ぶ」を支える ～

前号では、「自律した学習者」を育てるために、学習指導と学級経営を両輪として進めることについて紹介しました。その両輪を動かす上で大切なのが、子供の学びを価値付けることです。教師の役割は「教える・指示する」だけでなく、「子供の姿を価値付け、伴走する」へと転換することで、子供の主体的な学びを支えることができます。

「価値付け」とは？ ⇒ 子供の「学びの過程」を見取り、「何がよかったのか」を言葉にして返し、次の学びにつなげる関わりです。褒めることではありません。「できた・正解した」という結果だけではなく、エージェンシーを発揮して「考えた・試した・比べた・迷った・やり直した・挑戦した」という学びの意味を言葉にして返すことです。「価値付け」を行うことにより、子供は自分のよさに気付き、自ら学びを調整し始めます。

### ① 場をつくる — 価値付けが生まれる環境 — (学級経営の土台)

- ・基本的な学び方と約束を共有する。
- ・友達の意見や考えを\*訊き合える環境をつくる。 \*訊く：興味のあることを人に質問したり調べたりできる。
- ・教えるべきことは教え、子供が動き出せるように習慣化する。
- ・間違いや失敗が受容され、失敗を恐れず挑戦する風土を醸成する。



### ② 見取って価値付ける — 子供の姿に応じた関わり —

#### ◇学びを進める場面（学習指導）

##### 【自己決定】

見取る：どのような方法で誰と学ぼうかなど、自分で選んでいる。

価値付けの言葉：「自分に合う学び方を考えて進められたね。」

##### 【対話・交流】

見取る：友達の考えと自分の考えを比べている。

価値付けの言葉：「友達の考えのよさに気付けたことで、自分の考えが深まったね。」

##### 【試行錯誤】

見取る：課題に様々な方法で取り組んでいる。

価値付けの言葉：「一度で上手くいかなかったも、次の方法を考えていて、いいね。」

#### ◇心を支える場面（学級経営）

##### 【挑戦をためらう】

見取る：やってみたい気持ちと失敗への怖さの両方を抱えている。

価値付けの言葉：「やってみたいと思えたこと、それがもう大切な一歩だよ。」

##### 【力を尽くしている】

見取る：役割や課題にコツコツと取り組み、努力や小さな貢献を積み重ねている。

価値付けの言葉：「コツコツ続けていたその努力が、みんなの学びを支えていたよ。」

##### 【迷っている】

見取る：複数の選択肢があり、決めかねている。

価値付けの言葉：「迷う時間も大事だよ。じっくり考えて選ぼうとしているね。」

### ③ 価値付けの効果 — 子供に育つもの —

◎自分の学び方のよさに気付き、自らの思考や行動を客観的に捉えられるようになります。

- 「自分の学びには意味がある」「やってみることに価値がある」「失敗してもそこから学べる」と実感できるようになります。
- 「見通し→追究→振り返り」の過程を自ら調整し、次の問いへつなげる主体的な学び手となります。

◎心理的安全性が確保され、自己存在感が高まります。

- 失敗を恐れず、試行錯誤しながら挑戦する主体的な姿が育まれます。

#### 明日からの「価値付け」のポイント

##### ◇結果より過程を！

- 「できた」より「どのように考えたか」を言葉にします。
- すぐに正解を与えず、ヒントや視点を示しながら、寄り添い伴走します。

##### ◇価値付けを日常の風景に！（右図参照）

- 子供の素敵な姿や学びの足跡を、写真と教師の価値付けコメントを添えて教室に掲示し、いつでも振り返られるようにします。



今週の当番は、達人の集まり！

急激な社会の転換が図られる時代にあっては、一人一人が、自ら考え、判断し、責任をもって行動することが、より重要になってきます。そのためには、全ての人たちが生涯にわたって自ら学び続けていくことが必要です。学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で子供たちの成長を支えることが求められています。

家庭



仕事と子育ての両立の  
難しさを感じています。



子供

生活習慣に関わることは、  
家庭の協力がないと身に  
付けることが難しい...



学校

学校・家庭で連携して、子供の成長を支えていきませんか。

＜家庭生活＞

あいさつ 言葉遣い  
掃除、食事等の手伝い  
早寝・早起き・朝ごはん  
学校でがんばったことの称賛

生活習慣の確立  
自立心の育成  
心身の調和のとれた発達

＜学校生活＞

あいさつ 言葉遣い  
掃除 給食の盛付け、配膳  
学校行事・授業での学び  
家庭でがんばったことの称賛

子供の「生活習慣の確立」、「自立心の育成」、「心身の調和のとれた発達」において、家庭教育は重要な役割を果たしています。しかし、子供は家庭や学校の中だけで育つわけではありません。地域の様々な人たちと関わり、見守られ、地域の大人から学び成長していきます。

地域



地域は、どのように関わればいいの？

地域学校協働活動で子供の成長を支えていきませんか。

地域の方からも声をかけて  
いただけるのでありがたい。



総合的な学習の時間等

地域学校協働活動

家庭では見られなかった成長  
を感じることができました。



子供の活動を通して、  
保護者も人間関係の幅  
が広がりました。

子ども会



自己肯定感の高まり  
社会性・協働性・責任感の育成  
地域への愛着の醸成

地域のスポーツ・文化活動



青少年健全育成推進活動

地域イベントの参加や運営に協力してもらうことで、  
私たちも子供たちとの関わり大切さを感じました。



地域づくり活動

学校・家庭・地域で連携することにより、子供がほめられたり、認められたりすることが増え、子供たちの自己肯定感を高める機会が増えます。また、地域の人たちと関わることで、地域における学びとなります。

地域

学校

地域

家庭

地域

中学生によるCollaboration企画  
ぬまた未来創造学「柳波まつり＆えびす講市」

郡青少推連絡協議会 親子体験事業  
「花寺さんぽと抹茶体験」

片品村社会教育事業  
かたしな映画会ボランティア

子供の成長を通して大人も人生の喜びや生きがいを感じ、  
社会全体のウェルビーイングの向上へとつなげていきましょう。

「子育て講座」「地域学校協働活動講座」等の社会教育主事派遣事業につきましては、生涯学習係まで御連絡ください。